



Q

健康増進法の改正への対応について

まつお たかひこ
松尾 孝彦 議員



A

受動喫煙の健康影響についての周知、啓発に努める

問 受動喫煙対策の現状と課題について。

答 各種イベントや講演会などでのパネル展示やリーフレットの配布、広報などを通じ、禁煙、受動喫煙の健康影響について周知、啓発を行ってきた。

今後も引き続き、国や県の動きを注視しながら、様々な媒体を活用した周知に努めていく。

課題としては、市役所をはじめ、市民センターなど、敷地内で喫煙が可能な公共施設において、受動喫煙への対策を講じる必要があることである。

問 民間の受動喫煙対策への今後の支援について。

答 費用負担などの課題も多いことから、国では、予算、税制上の措置が行われ、今後、その詳細が

示される予定となっている。

現在、市としての財政支援などの考えはないが、今後、国や県の動向を注視していきたいと考えている。

◎**その他の質問** スマート自治体に向けての将来像

Q

トップアスリート育成について

おおそねひであき
大曾根英明 議員



A スポーツ活動に取り組みやすい環境の整備に努める

問 支援体制の確立について。

答 市民のスポーツの技術力向上や取組への意識を高めてもらうため、市やNPO法人鶴ヶ島市体育協会では、スポーツ講習会やステップアップ講習会を開催している。また、関東大会や全国大会に出場する子どもたちには、市から遠征

費の一部を補助し、体育協会からは激励費を交付している。全国大会で活躍した子どもたちには、市からは鶴の里奨励賞、体育協会からは体育賞として表彰し、広くPRしている。

問 活動環境の充実について。
答 市では、新体育館整備構想に



係る調査業務を進めており、現在、体育協会をはじめ、スポーツ少年団、スポーツ推進委員等にヒアリングを実施している。今後は、調査業務の成果を踏まえ、子どもたちがスポーツ活動に取り組みやすい環境の整備に努めていく。

問 鶴ヶ島市立中学校の部活動の方針について。

答 国や埼玉県のカイドライン等を踏まえ、本年8月に鶴ヶ島市立中学校の部活動方針を策定した。

部活動指導員及び部活動外部指導者の配置、部活動顧問等の指導知識や実技指導及び技術の質の向上を図るための研修会への参加を促し、各学校の支援をしていく。